

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA



第 69 回 例会

1960年10月18日(快晴)

会場, 殖産相互銀行会議室

次 回 例 会

— 10 月 25 日 —

卓話予定 最近の電力情勢とその将来に就いて
池内方平君(会員)

出席報告 佐藤(仁)君

本日の出席	会員数	35名	欠席者	金井(国) 手塚君 鈴木君 阿部君 津田君
	出席数	27名		今間君 谷口君 田中君
	出席率	77.14%		
前回の修正	前回出席率	88.57%	メンバークラブ	金井(勝)君 酒田 RC 10/5 金井(勝)君 東京北 RC 10/13
	修正出席数	3名		鷺田君 銀座 RC 10/8 早坂君 酒田 RC 10/5
	確定出席率	91.42%		9月の総出席率 89.96%で 352区の 36位

司 会 小花会長 (点鐘) ソ ン グ 奉仕の理想
(リーダー, 丸谷君)

ゲ ス ト 佐々木邦氏同夫人・小花会長夫人

報告及び連絡

小花会長より

クラブフォーラム開催について、本年度活動計画を實際推進して行く為、毎週の例会では時間がなく、協議が出来ませんので、毎月第2か第3土曜日の午後1時から、クラブフォーラムを開催することに致します。開催日時及び場所は決定次第改めてお知らせ致します。

佐藤(貞)幹事より

ノ 海 外 関 係

シカゴ RC パナー被露、小花会長が今春同クラブ例会に出席の際交換したものです。上方に、「クラブ第1号」の表示あり、中央部に「4つのテスト」が書いております。

鶴岡ロータリー・クラブ

事務所	山形県鶴岡市三日町 鶴岡商工会議所内 (TEL 123・1563)	例会日	火曜日
		例会場	ひさごや (TEL 707)

2 他クラブよりの通信

(1) チャーターナイト案内

観音寺 RC (香川県) 11月26日 13時より

大田原 RC (栃木県) 12月4日 11時より

(2) 例会日、例会場等変更

(イ) 上山 RC の例会場は村尾旅館増改築の為、福屋ホールに臨時変更して居りましたが、今般村尾旅館が落成しましたので11月4日より従来通り同旅館に復帰します。

(ロ) 古川 RC, 10月21日の例会は10月23日, 12時30分より鳴子ホテルに臨時変更

(3) 会報到着

東京日本橋 青森東 大館 弘前東 塩釜 山形西各 RC

(4) 京都 RC 職業奉仕委員会より「職場の憲章」が届きました。当クラブ職業奉仕委員会に於て御研究の上必要部数おとりまとめ下さる様願います。

親睦委員会より (五十嵐君) スマイル報告別項

会報委員会より (三井)

今後他 RC より頂いた会報は、各 RC 毎にまとめて表紙をつけて会場に並べておきますからどうぞ御覧下さい。

国際奉仕委員会 (三浦君)

外国へのクリスマスのおたよりがその日までに着くようにする為の郵便物差出期限について次のような注意が必要のようですから御参考して下さい。

X マスのおたより

4・5日はやめに

ことしもまもなくクリスマスがやってくる。外国にいる知人や友人そして家族に心あたったかい日本からのたより、プレゼントなどをクリスマスの日までに確実に送れるように県内の郵便局ではこれらの郵便物の差出期限を次のように決めた。

この期限までに積み出し交換局(外国へ郵便を差し立てる郵便局—東京空港局, 横浜局, 神戸港局)に到着したものはクリスマス当日までに郵便物が受取人に配達される。

なおこの差し出し期限は船や航空機の出航あるいは出帆の都合により多少変更されることもあるので、この表より4, 5日程度早めに積み出し、交換局に着くように出してほしいと郵便局では望んでいる。

おもな差し出し期限は次の通り。

名あて国	船便 小 通常郵便物	航空便 小 通常郵便物	名あて国	船便 小 通常郵便物	航空便 小 通常郵便物
マラヤ	11月29日 11月30日	12月16日 12月18日	オランダ	10月29日 11月3日	12月12日 12月13日
タイ バンコック トンボリ	11月29日 11月30日	12月13日 12月14日	カナダ	11月21日 11月22日	12月13日 12月14日
“その他の地域	11月24日 11月25日	12月8日 12月9日	アメリカ(西海岸)	11月25日 12月6日	12月9日 12月20日
ベルギー	11月5日 11月9日	12月17日 12月18日	“(その他の西南面諸州)	11月22日 12月4日	12月6日 12月18日

名あて国	船便小 通常郵便物	航空便小 通常郵便物	名あて国	船便小 通常郵便物	航空便小 通常郵便物
アメリカ その他	11月18日 12月1日	12月4日 12月17日	スイス	10月20日 11月8日	12月19日 12月21日
ホンコン	11月27日 11月28日	12月18日 12月19日	セイロン	11月10日 11月27日	12月13日 12月16日
オーストラリア	11月27日 11月28日	12月17日 12月18日	インド	11月14日 11月15日	12月18日 12月19日
インドネシア	12月1日 12月2日	12月12日 12月18日	イタリア	11月10日 11月12日	12月13日 12月16日
南朝鮮	12月4日 12月15日	12月18日 12月19日	台湾(台北)	12月10日 12月15日	12月16日 12月21日
ビルマ	11月14日 11月16日	12月18日 12月19日	“その他の地域”	12月5日 12月12日	12月10日 12月19日
イギリス	11月5日 11月6日	12月14日 12月15日	中国本土	12月9日	12月16日
フランス	10月29日 11月10日	12月7日 12月18日	琉球	12月4日 12月10日	12月11日 12月18日

社会奉仕委員会 (大野君)

旧市内の中学校に対する植樹の件は、苗木が来月10日前後到着の予定ですので、出来得れば会員手も煩はして植え度いと思ひます。

ボーイスカウトに関する説明書を差し上げますから青少年補導の為に役立てて下さい。

卓 話

SPEAK 鶴岡所感 (要旨) 佐々木 邦氏

鶴岡を代表する主要な人々の集りに出て話をすることは、光栄であり、今度の旅の喜びである。

誠に和やかな情景で愉快である。

耳が悪いのであまり人の中には出ないのであるが、今日の招待には小粋で出て来た。

日本のロータリークラブ創始者、米山梅吉氏は、沼津に近い私の郷里の隣村の出身であり、又偶然青山学院の先輩でもある。米山氏の伝記を自分が引受けて書き上げた。此の本の中にはロータリーのことも多く書いてある。此の本を急いで取り寄せたので当クラブに寄贈する。

米山氏は和歌、俳句、書に堪能であり、実業家としては三井信託の社長となり又貴族院議員でもあつた。

当に三舟の故事の如く万能の才を持たれた人である。以前にそんな題で米山氏のことを書いたこともある。

自分の息子が英文記者になり度いと云つたら、早速ロータリーの会合の時にジャパントゥリス社長に紹介してくれた。

自分の力で出来ることであれば、頼まれると何でもやつてくれた人である。青山学院の為に随分力を尽した。

此の本が出来て遺族の方や学院の人々とお祝いした時、ロータリーの人々も多勢来てくれた。

米山氏のお仕事の中ではロータリーが一番大きく遺つている。

私は鶴岡が大好きである。鶴岡が私の人生にどう働いたか。私は20才の時慶応の予科に入つた昼休に1人の男が出て来て、剣道部の者であるが剣道をやる者は自分の処に来てくれと云つた。その言葉が誠に妙な珍らしいものであつた。その男は秋野光氏であつて、暫く交りがあつた。

鶴岡べんを聞いたのは之が始めであつたわけである。

疎開中鶴岡の女性と結婚したので、其の後、その鶴岡べんをふんだんに聞かされている。

服部卓四郎、加藤精三氏なども縁辺になつた。

戦争で沼津が焼かれて、すき焼き鍋1つ残つた。それから鶴岡にやつて来て、本鏡寺にお世話になり、2年半を過した。同寺の和尚さんとはよく話通じて愉快かつた。其の間、山形大学農学部^に教えに行つたこともある。

山形県は山が多い。山は風景を造るものである。山の字のついた岡山、富山などもそうである。岡山には8年間居つたが、同僚が、私は東京では山が見えないので不安になると云つた。鶴岡は周囲に山があつて落着いている。

山を都市計画にとり入れてある。公園に向つて橋の上に立つて見ると右に鳥海、左に金峰、母狩の山があつて非常に景色がよい。之は城を造る時に考えたものに違いない。その着想は非常によい。川の流れもよくそれに合つている。それを考えてくれたのは殿様か、冢老か、今ではその恩を思ふのである。

郷里は富士山のふもとで、非常に景色のよい処であるが、それにもまして、鶴岡では街造りそのものに此の風景を応用したことは感心する。

鶴岡の人情は非常によい。

鶴岡に1年居た人は喧嘩面で帰る。

2年居た人は泣きの涙で帰る。という言葉もある。

何時か雨の日にわざわざ追かけて来て傘を貸してくれた人もあつた。郷里のそれに較べても感心する。

秋野光民氏とは随分久しぶりに五十川の駅で遭つたことがあり、次いで水沢の方へ行くバスの中で遭い、同氏宅に一晚泊めて頂いて歓談し、帰らないで此処に居てくれと言はれたこともある。鶴岡出身の親しい人が東京に来てよく寄つてくれる此の間も西川速水氏が来られた。出入りの大工さんが大山出身の人だ。鶴岡とはよく縁がある。隣には阿部次郎氏の御親戚があり、一軒おいて隣には磐若寺の娘さんが嫁に来て居られる。

先頃冢内が歯医者に行つたら鶴岡の人と遭つたと云う。

鶴岡の学生がよく訪ねて来る。私の弟が立教大学の総長をしているので、鶴岡の人の入学試験にはよく言つてやる。

先般、立教ばかり3度受験して失敗し、4度目の受験の人があつて、相談を受けたので、弟にも事情を話したら感心して何とかしようと言つていたが、成績はあまり優秀ではなかつたが、何とかして入学さして上げた。本人は非常に喜んで感謝していた。

青山学院の志望者もよく相談に来られる。

親が酒をのんでいる姿は見るが、本を読む姿は見たことがないというのが農村の実状のようであるから、そのような環境から出た人は入学試験の成績はあまりよくない。何とかして、学問に親しむようにすることが望ましい。今は年をとつて、創作はしないので時間があるからそのようなことでいろいろお役に立ち度い。

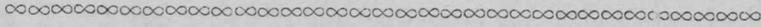
私が如何に鶴岡を愛しているかをお話し申し上げた次第である。

SMILEBOX

(ニコニコ)

大竹君, 前回欠席 庄司君, 会場バツチ持帰り

佐藤(仁)君, 会場バツチ持帰り. (笑声)



本日の献立

えびフライ

グラタン

キャベツ

(スパゲツテイ
肉 茸
ホワイトソース)

ふくじん漬

紅生姜

御飯

トマト